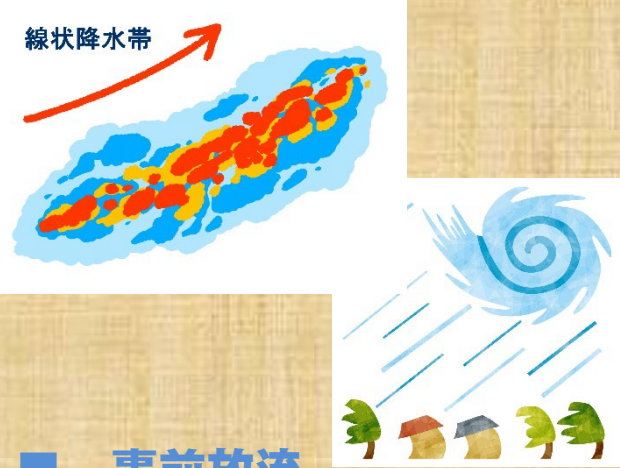


厳木ダム放流の解説（事前放流）

気候変動により台風の大型化、線状降水帯などによる
 大雨が多発しています。

警報の発表基準をはるかに超える大雨が予想され、重大な災害の起こるおそれ著しく高まっている場合に発表される「**大雨特別警報**」の県別発表回数では、佐賀県は福岡県、長崎県の5回に次ぐ、4回で**全国3番目に多い県**となっています。



事前放流

厳木ダムでは、洪水被害防止・軽減のため、洪水発生前に貯水位を低下させ空き容量を拡大するため、「**事前放流**」を実施することがあります。

＜事前放流とは＞

事前放流とは、大雨の発生が予測される場合、洪水が到達する前にダムの水を放流して水位を下げることです。
 水道や発電などのために貯めている水を事前に放流し大雨に備えようというものです。
 ダムに空き容量ができることで、予想以上の雨が降って、ダムが満水になることを防ぎ、下流域の洪水を軽減します。

国土交通省

武雄河川事務所

厳木ダム管理支所

川

ら

版

発行所

武雄河川事務所

厳木ダム管理支所

唐津市厳木町広瀬446-4

(〒849-3111)

TEL(0955)63-2500

FAX(0955)63-2512

ホームページアドレス

<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

3月1日

第24号

紙面の問い合わせ

上記発行所へ



紹介動画（4分）【You Tube】
 「みんなでやろう流域治水 全編」



貯水池内から見た通常の厳木ダム

- ← 水がなくダムが見える部分は、洪水時に水を貯留するために空の状態を確保しているものです。

← 貯水池内の水は水道、工業、発電用水などに活用するため、常に確保されています。

事前放流では、この水の一部を放流するものです。

（注：揚水発電のため、最大10m程度水位が上下することがあります。）

厳木ダムの「梅林園」の紹介

さよの湖（厳木ダム）にある「梅林園」では、花梅をはじめ約 2 8 0 本程度の梅が植えられており、**毎年 3 月初旬ごろ**に梅の花が見頃（予定）になります。ぜひ、厳木ダムにきて、花と香りを楽しんでください。



また、「梅林園」では**毎年 5 月下旬ごろ**に梅の実ちぎりの開放セレモニーを行い、その後に一般開放を行っています。厳木ダムHPにある申込用紙でFAXで申し込めば、自由に梅の実を取ることができます。（一般開放については、厳木ダムホームページで公表します。）



伐採樹木（生木）の無償配布

厳木ダムでは、伐採木の無料配布も行っています。今年は、まだ切ったばかりで乾いていませんが、約100m3程度の伐採木がありますので、希望の方は厳木ダム管理支所まで申し込みをしてください。

